

学校での安全対策（案）

熊谷市教育委員会から 出された原案を元に石原小学校で作成しています。
この対策は 熊谷保健所、熊谷市教育委員会の監修のもとに作っています。
ゴシック体の部分が対策として出されます。

1 3つの密を 回避します

- 前後のドアと窓は開けます →授業中は少し開ける エアコンは使う
休み時間は全開
- 人との間隔を意識させます →ソーシャルディスタンスをいろいろな方法で
指導します（注意・場の工夫）
言わなくてできるように
- 閉鎖空間での激しい運動や近距離での会話は制限します。
→開放空間（基本外で 運動）
挨拶・会話は距離をとって行う
- 対面での給食や会話は制限します。→前向きで
なるべくしゃべらないで 食べられる工夫
音楽？給食のやり方を工夫する
- トイレは極力人数を制限しながら使用させます
→混まないようにトイレの使用場所を広げます

2 感染防止の対策を行います

- マスクの着用 手洗いを徹底します
→マスクをつけるとき とるとき を指導
手洗いは上手にできるように 効率的な方法を
 - マスク着用中は 健康観察を注意深く行います
→表情がわからない熱中症にも気をつけて
こまめに聞く
 - 教室のドアノブ 手すり トイレを定期的に 消毒します
→ 放課後消毒実施、清掃のやり方を変えます。
分散登校中には清掃は教職員が行います。
- ### 3 登校時の体調を確認します。
- 昇降口前で 健康観察カードを点検し、体調不良の児童生徒は個別に対応します
→ 入り口での徹底 全職員対応 長続きするように
→ 熱があった場合は連絡し、速やかに下校させます。

4 教職員の対応を徹底します。「学校でクラスターを起こさない」

- 教職員は、児童のこころのケアを含め健康状態を把握します。
- 教職員も健康観察表で毎日健康チェックをします
- 教職員も体調が悪い場合は出勤しません
- 教職員も手洗い 咳エチケットを徹底します

5 家庭と学校が連携します 「学校でクラスターを起こさない」

- 家庭での検温等健康観察をお願いします。 朝の検温
- 健康観察カードへの必要事項の記入をお願いします。 記録
- 新型コロナウイルス感染症を疑う症状がある場合は、登校を控え、かかりつけ医に電話で相談してください。（出席停止扱いです）

